



王一だより

令和5年9月号
北区立王子第一小学校
校長 岡本 直美

教育目標 **な**仲良く助け合う子 **か**身体をきたえ元気な子 **よ**よく考え最後までやりぬく子 **し**親切で礼儀正しい子

1学期の学習と生活のまとめの月 ～生活リズムを整えよう～

校長 岡本 直美

長い夏休みが終わり、日に焼けて一段とたくましくなった子供たちが元気に登校してきました。それぞれが、思い出深い充実した夏休みを過ごしたことと思います。また、大きな事故やけがもなく夏休みを過ごすことができたのも、保護者の皆様、地域の皆様のおかげと感謝申し上げます。

暑さの厳しい夏季休業期間でしたが、学校でも夏季水泳指導（暑さのため中止になることもありました）や図書館開放（さくらんぼの会の皆様や図書館指導員の中澤先生による読み聞かせもありました）、6年生の日光高原学園（立派な態度で3日間を過ごしました）、保護者対象の読書感想文書き方教室（61名もの保護者の方に参加いただきました）等を実施しました。9月からも子供たちが充実して過ごせるよう、教職員で力を合わせ指導を進めてまいります。引き続き、教育活動へのご理解やご協力をいただきますようお願いいたします。

さて、1学期も残すところ40日を切りました。子供たちには、今年度の前半のまとめに向けて、落ち着いた状態で学習や生活に取り組み、1学期の有終の美を飾ってほしいと願っています。

そこで、まずは「生活リズム」を整えていきたいと考えています。「生活リズム」を「学校型」に戻していきます。そのためには、「早寝、早起き、朝ごはん」が一番です。長い休みの後で「生活リズム」を戻すのが大変な子供たちも多いでしょうが、「生活リズム」が整えば、学習意欲や体力、気力の向上につながります。ご家庭でも、規則正しい「生活リズム」に戻せるようご協力をお願いします。そして、学校では子供たち一人一人が4月に立てた目標を達成できるように支援してまいります。

夏季休業中の子供たち



水泳指導の様子



読み聞かせの様子



日光高原学園の様子

ユニセフ募金 6月28日（水）～7月1日（土）

代表委員会の活動の一環として行った募金活動にたくさんのご協力をいただきありがとうございました。皆様からの協力により、**90,152 円**もの寄付が集まり、日本ユニセフ協会へ送金しました。この寄付により、開発途上国の子供たちの命を奪っている主な病気のひとつ、はしかを防ぐ予防接種用のワクチン 1627 回分、あるいは、School in a box と呼ばれている学校セット（1セット児童40人分）であれば、3セット分になります。開発途上国の子供たちの生命と健やかな成長を支える大きな力となりました。

ご協力くださった児童や保護者の皆さん、本当にありがとうございました。